



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月3日

上場会社名 東亜道路工業株式会社

上場取引所

東

コード番号 1882

URL <https://www.toadoro.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 協一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 戸倉 克夫

TEL 03-3405-1812

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	23,564	1.3	△333	—	△226	—	△80	—
2026年3月期第1四半期	23,267	△0.1	△383	—	△304	—	△110	—

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 △217百万円(—%) 2026年3月期第1四半期 △161百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	△1.74	—
2026年3月期第1四半期	△2.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	77,446	52,720	66.3
2026年3月期	88,501	55,059	60.6

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 51,336百万円 2026年3月期 53,640百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	45.00	—	45.00	90.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	45.00	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	52,000	1.0	840	106.7	950	72.1	500	6.5	10.82
通期	130,000	7.1	6,000	3.7	6,100	1.7	4,200	22.6	90.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2027年3月期1Q	50,394,730株	2026年3月期	50,394,730株
2027年3月期1Q	4,187,162株	2026年3月期	4,187,142株
2027年3月期1Q	46,207,575株	2026年3月期1Q	46,161,441株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3. その他	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費や設備投資に持ち直しの動きが見られ、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、物価上昇の継続や為替相場の動向、中東情勢の不透明さに伴う原油価格・エネルギー価格の変動などが景気に与える影響も懸念され、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの主要事業であります道路建設業界におきましては、防災・減災やインフラの維持・更新を中心とした公共投資が底堅く推移したものの、受注競争の激化に加え、建設資材価格や労務費の高止まり、人手不足の深刻化、さらには為替相場や原油価格の変動による道路用資材価格や製造コストへの影響など、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況下におきまして、当社グループの当第1四半期連結累計期間における受注高は30,934百万円（前年同四半期連結累計期間比9.7%減少）となり、売上高は23,564百万円（前年同四半期連結累計期間比1.3%増加）となりました。

損益につきましては、営業損失は333百万円（前年同四半期連結累計期間、営業損失383百万円）、経常損失は226百万円（前年同四半期連結累計期間、経常損失304百万円）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損失は80百万円（前年同四半期連結累計期間、親会社株主に帰属する四半期純損失110百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①建設事業

当第1四半期連結累計期間における受注高は19,521百万円（前年同四半期連結累計期間比19.3%減少）となりました。完成工事高は12,151百万円（前年同四半期連結累計期間比7.9%減少）となり、セグメント損失は205百万円（前年同四半期連結累計期間、セグメント損失85百万円）となりました。

②建設材料等の製造販売・環境事業等

当第1四半期連結累計期間における売上高は11,412百万円（前年同四半期連結累計期間比13.3%増加）、セグメント利益は557百万円（前年同四半期連結累計期間、セグメント利益365百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、77,446百万円となり、前連結会計年度末と比較して11,055百万円の減少となりました。主な要因は、現金が962百万円、受取手形・完成工事未収入金等が12,456百万円減少し、未成工事支出金が1,858百万円増加したこと等によります。

負債合計は、24,725百万円となり、前連結会計年度末と比較して8,716百万円の減少となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等が3,284百万円、短期借入金が4,112百万円、未払法人税等が1,051百万円減少したこと等によります。

純資産合計は、52,720百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,338百万円減少となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失80百万円の計上、株主配当金2,079百万円の支払い等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の業績予想につきましては、アスファルト等の原材料価格の動向が不透明ではありますが、当第1四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しており、現時点におきましては、2026年5月11日に発表いたしました業績予想の内容に変更はございません。今後の業績推移に応じて修正が必要になった場合は適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	13,909	12,947
受取手形・完成工事未収入金等	30,305	17,848
電子記録債権	3,223	3,593
未成工事支出金	1,768	3,626
商品及び製品	1,144	1,355
仕掛品	268	88
材料貯蔵品	1,967	2,251
その他	3,799	3,704
貸倒引当金	△90	△115
流動資産合計	56,296	45,301
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,540	14,620
機械装置及び運搬具	31,096	31,208
土地	13,484	13,484
リース資産	1,721	1,700
建設仮勘定	316	367
その他	2,937	2,994
減価償却累計額	△40,584	△40,975
有形固定資産合計	23,511	23,400
無形固定資産	278	269
投資その他の資産		
投資有価証券	4,860	4,696
長期貸付金	311	301
退職給付に係る資産	2,613	2,615
繰延税金資産	422	623
その他	291	323
貸倒引当金	△86	△86
投資その他の資産合計	8,414	8,475
固定資産合計	32,204	32,144
資産合計	88,501	77,446

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	13,972	11,287
電子記録債務	3,700	3,147
短期借入金	4,489	377
未払法人税等	1,376	325
未成工事受入金	1,778	3,059
完成工事補償引当金	29	29
工事損失引当金	61	48
その他	4,404	3,160
流動負債合計	29,812	21,434
固定負債		
長期借入金	143	133
繰延税金負債	1,278	973
再評価に係る繰延税金負債	1,032	1,032
退職給付に係る負債	452	478
資産除去債務	55	56
その他	666	616
固定負債合計	3,628	3,290
負債合計	33,441	24,725
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,584	7,584
資本剰余金	6,665	6,665
利益剰余金	37,876	35,717
自己株式	△2,907	△2,907
株主資本合計	49,219	47,059
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,334	2,225
土地再評価差額金	886	886
退職給付に係る調整累計額	1,200	1,165
その他の包括利益累計額合計	4,421	4,276
非支配株主持分	1,419	1,384
純資産合計	55,059	52,720
負債純資産合計	88,501	77,446

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	23,267	23,564
売上原価	21,400	21,464
売上総利益	1,867	2,099
販売費及び一般管理費	2,251	2,432
営業損失(△)	△383	△333
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	70	80
その他	22	34
営業外収益合計	93	116
営業外費用		
支払利息	10	9
支払手数料	2	—
その他	2	0
営業外費用合計	15	9
経常損失(△)	△304	△226
特別利益		
固定資産売却益	17	7
投資有価証券売却益	120	0
受取補償金	—	17
特別利益合計	137	24
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	5	25
特別損失合計	5	25
税金等調整前四半期純損失(△)	△172	△228
法人税等	△74	△154
四半期純損失(△)	△98	△73
非支配株主に帰属する四半期純利益	11	7
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△110	△80

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純損失(△)	△98	△73
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△50	△109
退職給付に係る調整額	△12	△35
その他の包括利益合計	△62	△144
四半期包括利益	△161	△217
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△172	△224
非支配株主に係る四半期包括利益	11	7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	13,196	10,070	23,267
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4	175	180
計	13,201	10,246	23,448
セグメント利益又は損失(△)	△85	365	279

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	279
セグメント間取引消去	△3
全社費用(注)	△660
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△383

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	12,151	11,412	23,564
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	169	171
計	12,153	11,582	23,735
セグメント利益又は損失(△)	△205	557	351

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	351
セグメント間取引消去	7
全社費用(注)	△692
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△333

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	529百万円	512百万円

3. その他

生産、受注及び販売の状況

事業別受注・売上・次期繰越高

区 分			前第1四半期連結累計期間 自 2025年4月1日 至 2025年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自 2026年4月1日 至 2026年6月30日	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
前期繰越高	建設事業	舗装工事	19,720	70.3	27,587	74.8
		土木工事	8,337	29.7	9,276	25.2
		計	28,057	100.0	36,864	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		28,057	100.0	36,864	100.0
受注高	建設事業	舗装工事	19,055	55.6	13,651	44.1
		土木工事	5,133	15.0	5,870	19.0
		計	24,189	70.6	19,521	63.1
	製造販売・環境事業等		10,070	29.4	11,412	36.9
	合 計		34,260	100.0	30,934	100.0
売上高	建設事業	舗装工事	10,458	44.9	9,650	41.0
		土木工事	2,738	11.8	2,501	10.6
		計	13,196	56.7	12,151	51.6
	製造販売・環境事業等		10,070	43.3	11,412	48.4
	合 計		23,267	100.0	23,564	100.0
次期繰越高	建設事業	舗装工事	28,316	72.5	31,588	71.4
		土木工事	10,732	27.5	12,645	28.6
		計	39,049	100.0	44,234	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		39,049	100.0	44,234	100.0